

一般社団法人 日本心臓病学会 2022 年度事業計画

(2022 年 8 月 1 日～2023 年 7 月 31 日)

【本会の目的】

定款 第 3 条 本会は、心臓血管病学研究の推進とその成果の臨床的普及をはかり、これを通じて学術文化の発展と国民の福祉の向上に寄与することを目的とする。

1. 学術集会の開催

(1) 第 70 回日本心臓病学会学術集会

予定通りの会期で、現地開催の予定で準備を進める。

会期：2022 年 9 月 23 日（金）～9 月 25 日（日）

会場：国立京都国際会館

会長：福田恵一（慶應義塾大学医学部循環器内科）

テーマ：ヒト造り・モノ創りで挑む心臓病治療

(2) 参加費

今年より、非会員の演題応募が認められることとなり、それに伴い参加費を会員・非会員で区別することになった。

(3) 印刷物・制作物

電子抄録を制作公開、プログラムは事前に会員に配布する。

2. 会誌及び図書の刊行

(1) 『JOURNAL of CARDIOLOGY』刊行

Vol.80～81 No.1～6 を月刊のオンラインジャーナルとして発行、印刷物としては隔月で発行する。投稿原著論文（査読有）および依頼論文（Review, Editorial）を掲載する。また 1 年間に掲載された原著論文より、上田賞（最優秀論文）、優秀論文を選出し顕彰する。

(2) 『JOURNAL of CARDIOLOGY Cases』刊行

(3) Case Report のみ掲載する専門誌（査読有）。Vol.26 No.1～6～Vol.27 No.1～6 をオンラインジャーナルとして発行する。

1 年間に掲載された Case Report より、最優秀賞・優秀賞各 1 編を選出し、顕彰する。

3. 研究、調査及び教育

(1) 教育セミナーの開催

毎年、大阪・東京で同じプログラムの 2 コースを開催してきたが、新型コロナウイルスの影響を考慮し、昨年に引き続き web を利用した開催方式とする。

[ファンダメンタル・コース]

2023年2月5日(日)

[アドバンス・コース]

2023年2月12日(日)

(2) 教育講演

第70回学術集会において、学術・教育委員会から提案した教育講演企画より20講演を実施する。引き続き、第71回学術集会での教育講演企画を検討・立案する。

(3) 委員会企画のセッション

第70回学術集会プログラムとして以下を企画、実施する。

- ・教育委員会「Physical Examinationを学ぶ」
- ・チーム医療委員会企画セッション
- ・成人先天性心疾患問題検討委員会企画セッション

(4) 海外留学助成制度

2017年より開始された本制度を、本年度も実施する。

(5) 若手研究者立案による臨床研究サポート事業

第2回募集を実施した。第70回学術集会で最終選考のヒアリングを実施し、採択研究を決定する。採用研究に対しては、最大で年間500万円×3年の予算を充て、学会主導の研究として学術委員会がサポートにあたる。

(6) 「高血圧・循環器病予防療養指導士」制度

学術集会において、単位取得のための講習会などを開催するための準備を進める。

4. 内外の関係学術団体との連絡及び調整

(1) 日本循環器連合への参画

(2) ACCとの交流活動

(3) 国内学会とのジョイントシンポジウム

第70回学術集会での日本心臓血管外科学会、日本小児循環器学会、日本心臓核医学会、日本循環器心身医学会、心筋生検研究会、日本心臓リハビリテーション学会とのジョイントシンポジウム開催に向けて各学会と調整を図り、準備を進める。

(4) そのほか下記団体に参画し活動する。

- 内科系学会社会保険連合
- 禁煙推進学術ネットワーク
- 補助人工心臓治療関連学会協議会
- 心臓移植・心肺同時移植関連学会協議会
- 臓器移植関連学会協議会

5. その他本会の目的を達成するために必要な事業

(1) 顕彰事業

[栄誉賞] 循環器領域の進歩と発展に多大の貢献をなした業績を顕彰する。学術集会において受賞記念講演が行われる。

[教育貢献賞] 臨床心臓病学の教育活動に貢献した会員（年2名）を顕彰する。学術集会において受賞記念講演が行われる。

[上田賞] Journal of Cardiology に掲載された原著論文より選出された最優秀論文を顕彰する。

[優秀論文賞] 上田賞選考で、2位・3位の論文を優秀論文として顕彰する。

[Young Investigators Award] 3月31日時点で40歳未満の会員が執筆した未発表の原著論文が対象。第69回学術集会会期中に口頭発表での最終選考を行い、最優秀賞1編、優秀賞4編を選出する。

(2) FJCC 会員の公募・認証

12月末締切で申請を受け付け、選考を行う。